

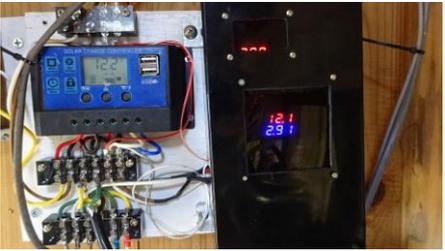
新宮山彦ぐるーぷ第2283回

行仙宿管理棟の照明にタイマー取り付けなど

◇実施日 4月7日(日) 晴

◇参加者 梶野照雄 1名

行仙宿管理棟の照明を消し忘れることがあるので、2時間のタイマーを取り付けた。加えて暫く確認していない水場の状態を確認した。



白谷トンネル西口 終点の荷物置き場 管理棟のコントローラー

国道の通行止めが続いており、十津川村からR425経由で登山口に向かう。R169を通過して池原から行くのと距離は殆ど変わらないが、時間は40分ほど余計にかかる。

モノレール終点の荷物置き場は床が増やされて屋根に鋼板が張られていた。



水場はよく流れていた



石が動いている



栈木の外れ



本日の参加者



笠捨山



旧終点のタムシバ

行仙宿に着き、管理棟の照明にタイマーを取り付ける。タイマー

と同時に電圧電流計も取り付けた。室内灯と流しの照明で約3アンペア流れている。

管理棟の工事が終わり水場の確認に向かう。

水場へ降りる道は栈木が外れていたり、踏み石が動いていたりで状態はあまり良くない。登りでは問題ないが下りは注意が必要だ。

水場はよく流れていて落石も殆ど無かった。

小屋に戻って戸締り確認後に下山した。

(記：梶野)

行動タイム

09:45 補給路登山口→10:14 モノレール終点→10:40 行仙宿 14:

40→14:55 水場→15:22 行仙宿→15:46 モノレール終点→16:

05 補給路登山口